

「がんアライアワード 2023」 サッポロビールと ポッカサッポロフード&ビバレッジが連続受賞

サッポロビール（株）は新設の「ダイヤモンド」を
ポッカサッポロフード&ビバレッジ（株）は5年連続「シルバー」を受賞



サッポロホールディングス（株）のグループ企業であるサッポロビール（株）とポッカサッポロフード&ビバレッジ（株）は、12月12日に開催された、がんと就労問題に取り組む民間プロジェクト「がんアライ部」主催の「がんアライアワード 2023」の表彰式において、それぞれ「ダイヤモンド」と「シルバー」を受賞しました。サッポロビール（株）が受賞した「ダイヤモンド」は本年新設された最上位ランクの賞で、当社を含む2社が受賞しました。また、ポッカサッポロフード&ビバレッジ（株）は5年連続の「シルバー」受賞です。

サッポログループは「潤いを創造し 豊かさに貢献する」という経営理念のもとサステナビリティ重点課題（注1）の中で「多様な人財の活躍」を最注力課題の1つに位置付け、成長と生産性向上にむけた人的資本投資とダイバーシティ&インクルージョン（D&I）の推進に取り組んでいます。

2019年に発足したがん経験者の社内コミュニティ「Can Stars（キャンスターズ）」（注2）では、当事者同士の相互支援だけでなく、一般社員向けの発信による意識啓発にも取り組んでいます。特にサッポロビール（株）では社外発信による社会全体の両立支援の後押しも積極的に行っており、今回の「ダイヤモンド」受賞はこの点が高く評価されました。ポッカサッポロフード&ビバレッジ（株）は、社内のがん罹患や両立支援の理解促進への取り組みが評価され、連続の「シルバー」受賞となりました。

当社では、この受賞を励みに引き続きがんに影響を受ける社員の思いを大切に、様々な事情を抱える社員の不安や悩みに寄り添いながら、誰もが生き生きと働ける環境を目指します。

（注1） <https://www.sapporoholdings.jp/sustainability/policy/systems/>

（注2） https://www.sapporobeer.jp/news_release/0000009277/

【サッポロビール（株）受賞詳細】

1. 「がんアライ宣言」内容

①私たちは、がん罹患しても働き続けられる社会であることを望んでいます。

②サッポロビールは、がんに影響を受ける社員の思いを大切に、働きやすい制度と対話により、会社の強さにつなげます。

2. 受賞内容

ダイヤモンド



3. 受賞ポイント

- ・管理職向けのアンコンシャスバイアス研修で、事例としてがんに関する内容を盛り込んだ。
- ・がん経験者の社内コミュニティである「Can Stars」で、当事者同士の相互支援に加え、生活習慣病健診の受診促進や「女性のがん」をテーマにした体験談など、一般社員向けのオンライン発信を継続的に実施した。
- ・2022年3月に完成した「両立支援ガイドブック」を、今春よりサッポロホールディングス（株）のホームページにも掲載し、本人編・上司編・同僚編の3編のPowerPoint版をダウンロード可能とした。他企業等が閲覧だけでなく自由にアレンジ、活用できるようにしている（注3）。
- ・厚生労働省委託事業「がん対策推進企業アクション」の企業コンソーシアムに参加し、2022年末の全体研修会で自社の事例発表を行うとともに、参加企業へ「両立支援ガイドブック」全編のPowerPoint版を送付。また、両立支援分科会でも「社内コミュニティ」をテーマにした回で事例を発表した。
- ・日本緩和医療学会学術大会では「両立支援ガイドブック」のポスター発表を行い、ガイドブックの紹介、ダウンロード可能を訴求した。

（注3） <https://www.sapporoholdings.jp/sustainability/human/humanresources/diversity/>

[社外用【本人向け】がんなど治療と就労の両立支援ガイドブック](#)

[社外用【上司向け】がんなど治療と就労の両立支援ガイドブック](#)

[社外用【同僚向け】がんなど治療と就労の両立支援ガイドブック](#)

【ポッカサッポロフード&ビバレッジ（株）受賞詳細】

1. 「がんアライ宣言」内容

- ①私たちは、がんに関しても働き続けられる社会であることを望んでいます。
- ②ポッカサッポロは、がんを経験した従業員に寄り添い、働き甲斐と働きやすさを感じてもらえる企業を目指します。

2. 受賞内容

シルバー



3. 受賞ポイント

- ・2023年は「D&I進化」「多様な人財の活躍」「個の持てる力を100%発揮できる環境」の3点を重点実施項目と考え、がん等の治療と就労との両立支援についてもこれに対応する形で取り組んできた。管理職向けのアンコンシャスバイアス研修ではがん罹患に関する理解を深め、全社員向けには、家族が治療によって介護状態となった場合などを想定した両立支援に関する動画研修を実施した。
- ・『語れる健康経営』を合言葉に、社員一人一人が健康に関する目標を実践し、周囲の人々とその目標に関して語り合うことができている状態を目指す取り組みを全社で行っている。がんの予防や早期発見の観点では、生活習慣病健診と婦人科受診の呼びかけを継続的に行い、受診率の増加につながっている。

<参考>

がんアライ部について

がんアライ部は、「がんと就労」問題に取り組むプロジェクトで、「がんと就労」に関するリテラシー向上を目的とした活動等を行い、がんを治療しながら働くことが自然に受け入れられる社会の実現を目指します。

- ・がんアライ部 URL <https://www.gan-ally-bu.com/>
- ・がんアライアワード 2023 受賞企業・事例紹介 URL <https://www.gan-ally-bu.com/report/3794>

以上